

平成25年度の補助金・助成金のご案内 島田市編

島田市木材需要促進対策奨励金支給事業



島田市では、前年度より引き続き市内の住宅建築業者により木造住宅を新築する人に対して、金券で奨励金を交付します。

①奨励金交付対象者

- 市に登録した特定建築業者によって、この奨励金の対象となる居住用の一戸建て木造住宅を建築する人。
- 市税等の滞納がないこと。

②対象となる居住用の一戸建ての木造住宅とは…

- 木材総使用量に占める大井川流域産材使用量の割合が、**45%以上**であること。
- 住宅の主要構造部全てに木材を使用すること。
- 居住の用に供する延べ床面積が**50㎡以上**の住宅。

③応募方法

- 工事着手日の2週間前までに**必要書類を提出。

④奨励金額

- 大井川流域産材を木材総使用量の45%以上を使用した場合…5,000円/㎡。ただし、50万円を限度とする。

⑤奨励金の交付方法

- 額面1,000円の金券で交付します。金券は島田市金券加盟店に限り使用できます。有効期間は、発行日から6ヶ月間です。

【申込・問合せ】 島田市農政課林業係 Tel (0547) 36-7165

詳しい内容は弊社までお問い合わせください。



【心地よいインテリア】 静岡新聞より …さまざまな照明の使い分け…

快適に暮らすには、光の色と明るさが重要な役割を果たします。私たちの体は、日の出とともに光が白から青白くなる昼間に活発に動き、夕暮れ時の橙白色から赤みを増すとともにくつろぎモードに入ります。照明とは、自然光を補足するものと考えます。学習や書斎には白色光で350ルクス以上の明るさに、食事時は暖色光で80~300ルクス程度にすると快適に感じるとされています。照明器具を買う際、安易に選んで器具を天井の真ん中に1灯付けても、部屋全体が明るくなるだけです。

食事をするとき、料理がおいしそうに映りお互いの表情が生き生き見えるような照明（天井から吊り下げるペンダント）にする、昼間はなるべく自然光を活用し、夕方から白熱ランプや電球色の蛍光灯を使う、さらに多目的に使えるよう可動式のフロアスタンドやテーブルスタンドを置いておくと、手元を照らす際に重宝します。

(株)ナガイ 島田市牛尾510-2 Tel (0547) 45-3501

木くぼり

木がつくる住環境

温度・熱編①

命を育てる住環境

静岡大学で、木・金属・コンクリートの箱でネズミを飼育し、その様子を観察しました。つまり、木の家・金属の家・コンクリートの家ということです。

それぞれの家で生まれた子ネズミの20日後の生存率は外の気温が25℃~26℃の温かな時期でも金属の家で約42%、コンクリートの家では約7%の子ネズミしか育ちませんでした。それに比べて木の家では約88%、大半の子ネズミが立派に成長しました。体重の増え具合や開眼の早さも木の子ネズミが一番でした。

この大きな差の原因は熱の奪われ方にあります。木の熱の伝え具合は、鉄の1/200、コンクリートの1/10以下しかないので木と体が触れ合っている子ネズミの体温が奪われにくかった為です。また、人間と同じで母親の育て方も成長に大きく影響を与えます。金属の家やコンクリートの家の母ネズミは、子育てにあまり関心がないようです。例えば、腹ばいになって子ネズミにお乳を与えていても金属やコンクリートの床では、すぐに体が冷えてくるため耐えられずやめてしまいました。また、ストレスもたまっているようで落ち着きがない行動が多く、子育てに熱中できないようです。

ネズミ自身にどんな環境が好きか選んでもらいました。木・金属・コンクリートなど色々な素材の床を用意して休憩する時にどこで休むのかを観察した実験でも木の床がだんぜん人気だったそうです。

森は人間をはじめさまざまな動物たちの命のふるさと。かけがえのない森林資源に恵まれた私たち日本人は昔から木の豊かな恩恵を受けて暮らしてきたことを忘れてはいけません。

子ネズミの生存率(温暖期)					子ネズミの体重変化(暑熱期)				
	5日後	10日後	15日後	20日後		5日後	10日後	15日後	20日後
木製ゲージ	約92%	約90%	約88%	約88%	木製ゲージ	体重約2.5g	体重約5.2g	体重約7g	体重約12g
金属性ゲージ	約62%	約45%	約43%	約42%	金属性ゲージ	体重約2.2g	体重約4.3g	体重約6.2g	体重約8.2g
コンクリート製ゲージ	約41%	約10%	約8%	約7%	コンクリート製ゲージ	体重約2.2g	体重約4.1g	体重約5.6g	体重約7.4g

データ/命を育む (実験 静岡大学農学部 発行 静岡県木材協同組合連合会)

